

5月27日：VN指数は警戒感の中、引けにかけて上昇 (VN-Index +0.46%)

- VN指数は慎重に取引を開始した。一時下落した後、すぐに上昇に転じて安定した。
- 前場に生じた急落が投資家心理を悪化させ、流動性は大幅に低下。指数も比較的横ばいでの推移となった。
- 後場も似たような動きとなった。途中、突然の売り圧力に見舞われたが、最終的には前日比プラスで終了した。
- 233銘柄が上昇、198銘柄が下落、67銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前営業日比50.6%減の17.5兆ドンであった。

VN30指数は一部銘柄が急騰 (VN-30 +0.11%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、14銘柄が上昇し、7銘柄が下落、9銘柄が変わらずだった。
- BVH (+4.04%)、GAS (+2.53%)、GVR (+2.92%)、POW (+6.61%)が大きく上昇した以外は、ほとんどの銘柄が小幅な動きとなった。
- 一方、HDB (-1.65%)のみが下落した。

セクター・個別株の動き

- POW(+6.61%)、GAS(+2.53%)、NT2(+2.65%)は、MoITがLNGプロジェクトを推進するよう働きかけたことで急伸した。
- VNM(+0.15%)は、VNVCおよびタムアン病院と戦略的パートナーシップを締結し、患者へのビナミルク製品の使用を促進した。
- 外国人投資家の売り越しは5310億ドンを記録した。CTG (-0.31%)とHPG (0.00%)が最も売り越された銘柄だった。また、売り越し額が多かったのは買い越し額が減少したため、目立った買い越し銘柄はほとんどなかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。